

日本経済新聞 2011/9/14 列島ダイジェスト

学校向け弁当予約システム

京都 ネット関連サービスのビジネスフリアート(京都市、中西俊之社長)はパソコンや携帯電話向けサイトから弁当を予約注文し、電子マネーで決済できるシステムを開発した。保護者が弁当をつくれないうちに専用サイトに弁当を注文すると、弁当業者が学校に弁当を配達する。弁当代は「エディ」など電子マネーのほか、クレジットカードやコンビニエンスストア払いを使い事前に入金してもらう。まず10月に京都府宇治市にある給食のない中学校に導入し、全国展開を目指す。システムの初期導入費用は200万円からで、月額利用料は10万円から。

戸建て対応の液状化対策技術

岡山 土木工事コンサルティンクのE&Dテクノデザイン(岡山市、竹宮宏和社長)は戸建て住宅にも使える低料金の液状化対策技術を開発し、受注を始めた。直径60〜100ミリ、長さ2メートルほどのセメントの柱を、六角形がつながった蜂の巣状に並べて地中に埋め込む。細かい石や砂を使って地盤改良する方式よりも支える力が強く、周辺が液状化しても建物は揺らがないという。施工価格は1平方メートルあたり1万5000〜2万5000円。